

越ヶ谷高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男)447名 (女)513名	計 960名					
ホームページ	http://www.koshigaya-h.spec.ed.jp										
アクセス	東武スカイツリーライン越谷駅より徒歩15分 越谷駅東口より朝日バス(花田循環コース)5分、越ヶ谷高校前下車										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1年次より『国公立大学進学希望者クラス』を編成 ・『スタディサプリ』導入による効果的な学習方法の研究 (タブレット等88台、全教室にプロジェクターを設置) ・65分授業(午前3コマ、午後2コマ)×週5日 ・2年次から理系・文系を選択、英語・数学は少人数授業を展開 ・「協調学習」を取り入れたアクティブ・ラーニングを多くの教科で実施 ・県立高校教育課程研究事業における『大学進学指導推進校』 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ボート部：インターハイ・国体・関東大会出場 ・アーチェリー部：インターハイ・全国選抜・関東大会・関東選抜出場 ・男子テニス部：関東公立高校大会出場 ・弓道部：東日本大会出場 ・少林寺拳法部：全国選抜・関東大会出場 ・吹奏楽部：西関東吹奏楽コンクール(Bの部) 金賞 ・軽音楽部 全国高校軽音楽コンテスト 優秀賞 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・たんぼぼ広場(4月：新入生歓迎会) ・体育祭(6月：4ブロックによる対抗戦。各ブロックによる集団演技が好評) ・文化祭(9月：平成31年度の一般公開日の来場者2,439名) ・大競走大会(10月：渡良瀬遊水地で実施 男子15km、女子10km) ・沖縄県への修学旅行(12月上旬：2年次) 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・在校生保護者への授業公開を年2回実施 ・中学生向け学校説明会を年3回実施 ・PTA進路講演会・大学見学会の実施、保護者へのメール配信 ・中高交流授業及び高校生による中学生への学習支援を実施 ・町内清掃年2回実施と部活動による朝清掃の実施 										
進路	状況	四大	284人	短大	0人	専門	12人	就職	0人	その他	25人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ほとんどの生徒が四年制大学に進学し、年々、国公立大学進学を希望する生徒が増加している。 ・国公立大学27名、早慶上理・G-MARCH129名合格。(平成31年度実績) ・大学の指定校は明治大学、青山学院大学、立教大学、東京理科大学など約120校。 									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・進路等の目標を明確に持ち、その実現へ向け、最後まで粘り抜くことができる生徒
- ・将来、社会のリーダーとして、また、グローバルな舞台で積極的に活躍できる生徒
- ・社会の規律を重んじ、自らの責任を自覚して、自ら考え、行動できる生徒

<[詳しい入学者選抜基準はこちら](#)>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

埼玉県立越ヶ谷高等学校（全日制の課程） ～ 生徒の成長物語 ～

本校の 重点目標

- 1 家庭学習時間の確保とアクティブラーニングの推進
- 2 国公立大学進学希望者への支援充実で国公立大学合格者50名以上
- 3 規範意識及びマナー意識の高揚と部活動・学校行事を通じた人づくり
- 4 地域・保護者との連携・協力の強化と施設事故及び教職員事故ゼロ
- 5 夏季短期海外研修の充実とグローバル化に伴う生徒の発信力の向上

学 習 面

- ・国公立大学進学に対応したカリキュラム
- ・週5日、65分授業を午前3、午後2時間の週34単位の授業展開
- ・進路希望に合わせた科目選択
- ・少人数講座展開 27.0人/1講座

学 校 行 事

- 4月 たんぼぼ広場（新入生歓迎会）
- 5月 遠足、6月 体育祭
- 9月 文化祭、10月 大競走大会
- 12月 修学旅行（沖縄）、予餞会
- 3月 球技大会

1 年 次

- 中学生から、何事にも一生懸命頑張る越高中生へと成長
- ・学習面においては、大学受験のための基礎固め
 - ・生活面においては、規律を重んじる心の育成

進 路 指 導

- ・進学講習の充実、*ガイダンス・サマリング*の充実

2 年 次

- 1年生からは信頼される先輩に、3年生からは任せられる後輩に成長
- ・生徒会活動、部活動など学校諸行事の中核
 - ・文系・理系に分かれ、12月の修学旅行が終わると、本格的な受験勉強へ

部 活 動

- ・運動部 21部、文化部 12部
- ・心・技・体の人間的総合力の育成
- ・ボート部がインターハイに出場
- ・アーチェリー部がインターハイに出場
- ・少林寺拳法部が全国選抜大会に出場

3 年 次

- 社会で貢献できる大人への成長
- ・第1志望の大学合格に、一直線
 - ・大学受験は、団体戦。クラス一丸となって、励まし合い、競い合う
 - ・学び、考え、発信する学習過程を最大限に高める

グローバル教育の推進

- ・オーストラリア夏季短期海外研修の実施

本校の教職員

- ・使命感にあふれ、熱心に指導する教職員

本校の目標

- ・国公立大学合格者 50名以上

越ヶ谷高校は、ほんもの1000日で夢を現実に見せる学校

越ヶ谷高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	定時制	学科	普通科	生徒数	(男) 109 (女) 42	計 151					
ホームページ	https://koshigaya-h.spec.ed.jp/定時制の課程										
アクセス	東武スカイツリーライン「越谷駅」より徒歩 15 分、「北越谷駅」より徒歩 15 分										
教育課程等の特徴	働きながら学べる学校として、平日の夕方 5 時 20 分から 8 時 55 分に 4 時間の授業を行っています。また、全員給食となっており、温かい食事を提供しています。正社員またはアルバイトとして働きながら学ぶことを奨励しています。基礎基本が身に付けられるように教育課程を編成しています。また、基礎学力の定着を図るため、習熟度別授業(数学、英語)、少人数授業(国語、理科、体育)、チームティーチング(情報、商業)を実施しています。さらに、学習サポーターと多文化共生推進員(日本語指導)を配置し、生徒一人一人に対して、手厚い指導を行っています。										
活躍が顕著な部活動	バスケットボール部は、日頃の熱心な練習の成果を発揮し、昨年度は 2 年連続全国大会に出場しました。 バドミントン部、テニス部、野球部、サッカー部があり、いずれの部も現在熱心に活動しています。 軽音楽部とぶんか部は、文化祭などで日頃の練習や活動の成果を発表し、学校行事を大いに盛り上げています。										
特色ある学校行事	遠足(11月) 飯盒炊爨、アイス作りなど、協働作業を行う楽しい遠足です。 芸術鑑賞会(9月) ジャズ、ダンス、パフォーマンス、殺陣、古典芸能などを鑑賞するだけでなく、生徒も参加しています。 体育祭(9月) 学年を越えたチーム対抗で競技し、大変盛り上がります。 文化祭(10月) 生徒会行事で、クラスの協力や有志団体の参加で生徒間の絆を深めています。										
家庭・地域との連携	年間 5 回、定期考査後に三者面談を実施し、学校と家庭の情報交換を行っています。後援会総会、学校評価懇話会を開き、学校と家庭の連携を図っています。 彩の国教育週間の学校公開(11/4,5,6)、入試前の学校説明会(1/18,29,2/12)を実施し、授業を公開します。 文化祭(10/31)を一般公開します。										
進路	状況	四大	1人	短大	0人	専門	3人	就職	18人	その他の卒業生	14人
	傾向	働きながら学んでいる生徒が多く、実際の仕事の現場を経験していることが強みで、希望の就職を実現させています。また、アルバイト先で仕事ぶりを認められ、卒業後に正社員となる生徒もいます。									

(児童生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >

越ヶ谷高校で充実した高校生活を送りたい生徒

働きながら学び、仕事と学校の両立を目指す生徒

自分の将来を考え、自己実現のための努力を惜しまない生徒

< [詳しい入学者選抜基準はこちら](#) >

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

埼玉県立越ヶ谷高等学校(定時制の課程)

～生徒の成長物語～

(育成方針)

4年生終了時(卒業時)の姿

学習 基礎学力の充実
進路 進路の決定
生活 社会に主体的に対応できる能力を身に付ける

4年次の育成方針

学習 進学補講、商業・情報科目選択
進路 進路の手引、進路相談、就活指導
生活 人権教育、道徳教育、SST

3年生終了時の姿

学習 基礎学力を確かなものにする
進路 職業を知る
生活 学校行事の中心となる

3年次の育成方針

学習 習熟度別授業、少人数授業
進路 事業所研究、職場見学、適性検査対策
生活 生徒会行事(文化祭など)

2年生終了時の姿

学習 基礎学力の定着
進路 在り方生き方を学ぶ
生活 仕事と学校の両立

2年次の育成方針

学習 習熟度別授業、少人数授業
進路 卒業生進路講演会、適性検査CUBIC
生活 SST、カウンセリング

1年生終了時の姿

学習 基礎基本からの学び直し
進路 自己を知る
生活 高校生活に慣れる

1年次の育成方針

学習 習熟度別授業、学習サポーター
進路 進路実現プログラム、適性検査スタート
生活 校内支援、多文化共生推進

越谷北高校の活性化・特色化方針

(令和 3 年度 ~)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科 各学年 8 クラス 理数科 各学年 1 クラス	生徒数	普(男)469(女)489 理(男) 74(女) 45	計	1077				
ホームページ	https://koshigayakita-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武スカイツリーライン せんげん台駅より徒歩 1 5 分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度から 5 年間スーパーサイエンスハイスクールの指定を受けています。 ・「主体的・対話的で深い学び」をとおして、「学びに向かう力」を育成します。 ・理数科を中心とした理数教育とSSHの取組における多様な探究的な活動、「リベラルアーツ」教育の充実により、課題発見力や課題解決力を身に付けるとともに、論理的思考力を高めます。 ・土曜授業（年間 1 5 回）及び週 2 回の 7 時間授業等により 3 4 単位の授業を実施。 ・普通科は 2 年次から文系・理系の類型に分かれ、8 クラスを 9 クラスに少人数展開。 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーリフティング部 全国大会（H29 男子 93 kg 超級 1 位 男子団体第 4 位） ・陸上競技部 北関東大会（H30 男子 400m ハードル出場） ・吹奏楽部 西関東吹奏楽コンクール A の部（H29 金賞、H30・H31 銀賞） ・新聞部 全国総文祭（H31 出場、R2 出場権獲得）、H31 埼玉県学校新聞コンクール最優秀賞・高文連会長賞 ・書道部 国際高校生書道選抜展（H30 優秀賞）、R2 全国総文祭出場権獲得 ・箏曲部 埼玉県邦楽祭（H31 金賞、埼玉県教育長賞）、R2 全国総文祭出場権獲得 ・文芸部 埼玉県高校生文芸コンクール（H31 韻文部門最優秀賞）、R2 全国総文祭出場権獲得 ・生物部 日本生物学オリンピック（H31 全国大会出場 2 名、銅賞・実験試験優秀解答賞） ・化学部 日本植物学会第 83 回大会高校生研究発表発表優秀賞、化学クラブ 2019 一次選考奨励賞 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭、文化祭（しらこぼと祭）、修学旅行、海外派遣プログラム（カナダ研修） ・球技大会は年 3 回実施（毎学期末）、特別支援学校との交流会（9 月・1 2 月） 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談を実施（6 月） ・保護者会を実施（7 月・1 1 月） ・部活動単位等で地域貢献活動や地域連携活動を実施 										
進路	状況	四大	331 人	短大	2 人	専門	5 人	就職	2 人	その他	48 人
	傾向	ほぼ全員が四年制大学へ進学し、難関大学や国立医学部等の合格者数も増加している。									

(生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

< 本校が求める生徒 >
 越谷北高校での勉学や部活動等への意欲や期待と、卒業後の生活に夢や志を持つ生徒。
 豊かな人間性を持ったグローバルリーダーになるために、すべての教科・科目の学習にバランスよく取り組むことができる生徒。
 理数科の実験・実習やスーパーサイエンスハイスクールとしての探究的な学習に興味・関心の高い生徒。

< 詳しい入学者選抜基準はこちら >


(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

高い理想と豊かな人間性を兼ね備えたグローバルリーダーを育成する




埼玉県立越谷北高等学校

勉学




- 予習・授業・復習の黄金のサイクルで、実力をつけます。
- 朝・放課後や長期休業中の講習で、実力を伸ばします。

部活動




- 21の運動部、16の文化部、2の同好会で活動します。
- 93%の加入率で熱心に取り組めます。

学校行事



- 体育祭・文化祭・球技大会等で主体性を発揮します。
- 大いに盛り上がり、勉強とのメリハリをつけます。

SSH



- 理数科を中心として、実習・探究活動に取り組めます。
- 主体的な学びで、課題発見力・課題解決力を育みます。

1年 勉学と部活動の両立に挑み、高校生としての学習・生活リズムを確立する時期です

- 基礎基本を徹底し、自分に適した学習方法が身につくための授業を展開します。
- 学校の教育活動に積極的に取り組み、基本的な生活習慣、学習習慣を定着させます。

1 すべての教育活動における「主体的・対話的で深い学び」によって、一人一人の生徒の主体性を伸ばします。

2 理数教育やSSHの取組の充実と「リベラルアーツ」教育の実現によって、グローバル人材としての資質を高めます。

3 地域と連携し、高い進路目標を掲げ、自己実現を目指す学校の情報を発信し、学校の評価を高めます。

2年 部活動や様々な行事で中心となり、リーダーとしての意識が確立する時期です

- 文系・理系に分かれ目指す進路に応じた授業を展開します。
- 中軸学年として人間性を高め、リーダーとしての資質を育みます。

3年 卒業後の生き方がイメージでき、その目的を果たすための行動が確立する時期です

- 個々の進路希望を実現させる授業を展開します。
- 積極的・自発的な学習に取り組み、第一志望をあきらめない進路指導を行います。

教職員

- 朝・放課後や長期休業中の講習、部活動、生徒の自主的な活動など、成長する生徒のために、労を惜まず全力でサポートします。

地域との連携

- 特別支援学校との交流、小中学生対象の実験や自然の観察・観測の補助、スポーツの指導等を通じて地域の方々と連携を図ります。

越谷総合技術高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	電子機械科・情報技術科 流通経済科・情報処理科 服飾デザイン科・食物調理科	生徒数	(男)375 (女)284	計 659 名					
ホームページ	https://ksg-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武スカイツリーライン越谷駅下車徒歩 20 分又は西口からタローズバス 10 分 JR南越谷駅、東武スカイツリーライン新越谷駅西口からあさひバス 8 分+徒歩 5 分										
教育課程等の特徴	総合技術高校の特色を生かし、社会人としてのマナーや人間性の育成、充実した専門教科の学習によって、物事に進んで取り組む力や目的を設定して実行する力等の「前に踏み出す力」、課題を発見する力や計画する力、創造する力などの「考え抜く力」、相手の意見を丁寧に聞く力や自分の意見をわかりやすく伝える力、自分と周囲の人々や物事との関係を理解する力、社会のルールや人との約束を守る力などの「チームで働く力」を身に付けた「人間性豊かな産業人材」の育成を目指しています。										
活躍が顕著な部活動	<p>埼玉県高等学校生徒商業研究発表大会 優良賞 第10回全国和菓子甲子園 奨励賞 メカトロニクス部 全日本ロボット相撲関東大会 ラジコン型高校生の部 3位 全国大会出場 高校生ロボットアメリカンフットボール埼玉大会 準優勝・4位 全国大会出場 工業高校生アイデアロボットコンテスト自立型相撲ロボット 優勝・3位 ラジコン型相撲ロボット 準優勝</p> <p>IT部 第40回全国高校生プログラミングコンテスト 3位 埼玉県工業高校生プログラミングコンテスト 競技部門 最優秀賞 情報技術科 優秀賞 電子機械科 陸上部 男子400mハードル 埼玉県大会優勝 関東大会出場 男子バレーボール部 新人戦埼玉県予選 ベスト8</p>										
特色ある学校行事	<p>【課題研究発表会】(商業系11月、工業系・家庭系1月)各学科の集大成となる発表は、例年、外部審査員や保護者の方を招待して盛大に行われています。</p> <p>【体育祭(5月下旬)】、【文化祭(10月下旬)】 文化祭(越総祭)は、学科・学年の垣根を越え、全生徒が力を合わせて開催しており、地域の方々にも好評を得ています。 今年度はコロナ感染症対策にて未定</p>										
家庭・地域との連携	<p>地元中学生対象の体験講座を開講しています。その他各学科で、 工業系 越谷ミラクルでの連携事業、各地でのミニ新幹線運行 商業系 商工会や店舗との商品共同開発や広報キャラクターLINEスタンプ作成 家庭系 越谷市田んぼアート、地元小学校での食育教育のお手伝い その他多数</p>										
進路	状況	四大	48人	短大	4人	専門	84人	就職	98人	その他	10人
	傾向	全体では、40%の生徒が就職、50%の生徒が進学しています。近年、4年制大学に進む生徒が増えてきました。平成30年度は国立大学の合格者が出ました。6つの学科それぞれに進路希望の傾向があり、高校で学んだ知識や技術を活かした進路実現を目指しています。									

(生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- 1 本校の教育内容を理解し、本校での学習に強い意欲を持つ生徒
- 2 本校卒業後の進学や就職等について考えている生徒
- 3 積極的に取り組む意欲を持ち、努力することの大切さを知っている生徒
- 4 基本的な生活習慣が身に付いている生徒

<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)

県立越谷総合技術高校～生徒の成長物語～

本校の 特色

本校の授業 6つの学科で将来のスペシャリストを育てます。
行事や部活動 様々な場面で、誰でも輝くチャンスがあります。
学校の周辺情報 越谷市郊外の緑豊かな環境に立地しています。

行事

文化祭は、各学科の特性を生かした企画が盛りだくさんです。
体育祭は、クラスの団結力がいかに発揮されます。



資格取得

ITパスポート
簿記検定
販売士検定
電気工事士
家庭技術検定 他

3年生

進学希望者は、専門的な教育内容を生かして進学を目指します。数多くの大学から指定校推薦をいただいています。
就職希望者は、早期から始める面接指導等の成果で毎年高い就職内定率を誇ります。民間企業だけでなく公務員の合格者も出しています。

最上級生として、学科、さまざまな行事、部活動を盛り上げ、学校全体をリードします。

体験学習

数多くの企業と連携し、2学年で、企業実習を実施します。



2年生

学科ごとに専門的な授業の割合が増えます。様々な検定試験にも積極的にチャレンジします。5日間の企業実習で実践力を磨きます。

中堅学年として、先輩の背中を追いながら、後輩のお手本になります。

本校の教職員

本校の教職員は、英知を結集して、生徒一人一人を生かした、特色ある実践的な教育を行います。

1年生

ミックスホームルームで学科の枠を越えて仲間づくりをします。学科の授業、部活動、行事を通じ、2・3年生の姿を見ながら越総生としての基礎を固めます。

将来を見通した進路指導を始めます。進学・就職のどちらにも対応できるよう幅広い学習心がけます。

地域の小中学校・大学・企業等と積極的に連携しています。



越総3年間の約束

本校では、大学や専門学校に劣らない知識と技術を習得させます。そして、社会や企業、進学先の皆様の期待と信頼に応えるために、あいさつ、言葉遣い、みだしなみ、コミュニケーション、心遣いなどを基盤として「前に踏み出す力」、「考え抜く力」、「チームワーク」等の「基礎力」を身に付けさせます。生徒一人一人の夢の実現を全力で支えます。



各学科の活動

ファッション甲子園
和菓子甲子園
プログラミングコンテスト
等で活躍



越総は、生徒一人一人を大切に、6つの学科のスペシャリストを育てます。

埼玉県立越谷西高校の活性化・特色化方針

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科				生徒数	(男)519 (女)439	計	958	
ホームページ	http://www.koshigayanishi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	東武スカイツリーライン・越谷駅よりバス 越谷西高校入口前下車 徒歩5分 東武アーバンパークライン・岩槻駅よりバス 越谷西高校入口前下車 徒歩5分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・2年次から類型を選択(A類:ゆるやかな文系、B類:ゆるやかな理系) ・3年次では進路を見据えた類型を選択(文系1コース、理系は2コース) ・進路希望に基づいた多彩な講座があり、個性を伸ばす授業を展開 										
活躍が顕著な部活動	<p>【令和元年度の実績】</p> <p>陸上競技部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国選抜大会出場(走幅跳) <p>応援部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国高等学校ダンスドリル選手権出場 ・全国高等学校ダンスドリル冬季大会出場 <p>女子バドミントン部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新人大会団体戦県3位入賞 <p>新聞・放送部</p> <ul style="list-style-type: none"> ・NHK杯全国高校放送コンテスト創作ラジオドラマ部門決勝進出 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ロードレース大会は埼玉スタジアム2002の周回コースで実施。 ・修学旅行は、平成30年度沖縄方面、令和元年度・2年度広島・関西方面で実施。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校評議員・懇話会のメンバーに、保護者代表の方を選出。 ・越谷ロータリークラブと連携し、交換留学生を受け入れている。 ・地域の小学校や中学校との交流を実施している。 ・平成31年度から、新たに特別支援学校との交流会も実施となった。 										
進路	状況	四大	170人	短大	25人	専門	85人	就職	14人	その他	17人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・四年制大学への進学割合は毎年約6割。100以上の大学に指定校推薦枠がある。 ・3年間を見据えた計画的な進路指導を実施。センター試験は推薦合格者も受験する。 									

(生徒数:R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<p><本校が求める生徒></p> <p>文武両道の校風を理解し、勉強と部活動の両立を決意できる生徒</p> <p>学校内外のルールをしっかり守ることができる生徒</p>
<p><詳しい入学者選抜基準はこちら></p> <p>(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習の記録の得点については、学年比率 1:1:2で、3年次の評価をやや重視します。 ・第1次選抜は「学力検査」を重視した選抜を行います。(80%) ・第2次選抜は「調査書」を重視した選抜を行います。(15%) ・第3次選抜は調査書の「特別活動等の記録」を重視した選抜を行います。(5%)

県立越谷西高校 ~ 生徒の成長物語 ~



コバトン & さいたまっち



校章

本校の 特色

文武両道 勉強と部活動の両立を全力で応援、約30の部活動が活発に躍動
学習指導 進路希望に応じたコース選択と、多彩な選択科目で学力を育成
進路指導 100%の進路希望実現をめざし、3年間の進路指導を計画的に実施

スタディサプリ

学習支援教材スタディサプリを
活用した学習指導

学力・英語力のUP

スタディサプリの導入による学力UP
ALTのベース校で英語力UP

朝読書・小テスト

毎朝10分間読書で心を整頓
週のはじめは英語テストで出発

文化祭・体育祭

文化祭では文化部の発表が秀逸
体育祭ではクラスの団結力向上

文武両道の 実践に全力

1年生

教育課程：各教科をバランスよく配置するとともに、基礎学力の向上をはかるため、英語・数学・国語の単位数を充実

部活動：全員入部で高校生活をスタート、一人一人が光輝くために全力で活動開始

進路指導：将来の自己実現に向け進路意識を高める

部活動で成長し、 進学に挑戦する越西生

2年生

教育課程：進路希望に応じた2類型（ゆるやかな文系・理系）選択で、進路実現に向けた実力を養成

部活動：各部の中核として活躍、先輩と協力しながら後輩を育成

進路指導：進路選択の見通しを立て、実力の向上に努める

学校行事：修学旅行で一生の思い出を

部活動 (運動部と文化部で32部)

- < 躍進する部活動 > 【令和元年度の実績】
- 陸上競技部
 - ・全国選抜大会(走幅跳)
 - 応援部
 - ・全国高等学校ダンスドリル選手権出場
 - ・全国高等学校ダンスドリル冬季大会出場
 - 女子バドミントン部
 - ・新人大会団体戦県3位入賞
 - 新聞・放送部
 - ・NHK杯全国高校放送コンテスト創作ラジオドラマ部門決勝進出

3年生

教育課程：文系・理系に細分化、多岐にわたる類型内選択科目で国立大学受験にも対応

部活動：最上級生として部をまとめるとともに、各種大会等で結果を残す

進路指導：実力をさらに養成し、進路希望達成に向け入試本番へ

学校行事：各種行事でリーダーシップを

進路

約6割の生徒が現役で四年制大学へ進学
センター試験100人超受験
大学推薦指定校も充実

本校の3年後の目標

進路希望の達成
部活動の継続
安全・安心な生活

すべてにおいて最高
を目指します！

マスコットキャラクター
コシニー



越谷西高校は、生徒が文武両道の実践に全力で取り組む学校です

《越谷東高校の活性化・特色化方針》

(令和3年度～)

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科	生徒数	(男) 356 (女) 478	計 834					
ホームページ	http://www.koshigayahigashi-h.spec.ed.jp/										
アクセス	JR南越谷駅、東部スカイツリーライン新越谷駅より「花田」または「市立図書館」行きバスにて「越谷東中学校前」下車 徒歩3分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・1年生では全員共通して高校での基礎・基本を学習 ・2年生ではA類(文系傾向) B類(理系傾向)のタイプの2つに分かれて学習 ・3年生では個々の生徒の多様な進路希望に対応できるよう文系・理系に分かれ、さらに選択科目を設けきめ細かい授業を展開 ・2年生でのA類B類のどちらからも、3年生の文系・理系を選択可能 ・未来を拓く「学び」プロジェクト研究開発校(H26～H31年度) 										
活躍が顕著な部活動	<p>○カヌー部：H18から14年連続インターハイ出場 H30インターハイ出場 Wk-2 500m第9位 H30国民体育大会出場 WK-2 200m・500m 第7位</p> <p>○弓道部：H29インターハイ出場、H30・R1関東大会出場</p> <p>○ソフトテニス部：H28関東大会出場</p> <p>○軽音楽部：H28・29・30We Are Sneaker Ages 関東グランプリ大会出場</p> <p>○吹奏楽部：H28県吹奏楽コンクールにて優秀賞を受賞</p> <p>○美術部：H29日学黒板アート甲子園にて優秀賞を受賞</p>										
特色ある学校行事	<p>4月新入生歓迎オリエンテーション、5月体育祭、6月遠足、</p> <p>7月芸術鑑賞会、9月若菜祭(文化祭)、10月2学年修学旅行、</p> <p>11月マラソン大会、12月球技大会、2月三送会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体育祭ではクラスの団結力を養い、文化祭ではクラスの絆を深めます。 ・修学旅行では日常で体験できない体験学習を実施します。 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・5月PTA総会 ・6月3者面談実施 ・小学校補習授業の手伝い ・中学校との授業交流 ・生徒による母校訪問 ・JRCインターアクトによる募金活動 ・吹奏楽部による地域訪問演奏会 ・川の応援団(元荒川の清掃ボランティア) 										
進路	状況	四大	95人	短大	11人	専門	118人	就職	34人	その他	11人
	傾向	<p>大学、短大学、専門学校、就職とすべての分野に対応した進路指導を実施 令和元年度卒・・・大学短大進学39.4%、専門学校43.9%、就職12.6%</p> <p>○主な進学先、埼玉県立大学、獨協大学、文教大学、大東文化大学、流通経済大学、拓殖大学、桜美林大学、目白大学、東京女子体育大学、大妻女子短大、春日部市立看護専門学校、川口市立看護専門学校、戸田中央看護専門学校、他</p> <p>○主な就職先、日本郵政、JA越谷、戸田中央病院、東武ステーションサービス、東武バス、イオンリテール、ベルク、コモディイイダ、ウエノ、他</p>									

(※生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値)

2 入学者選抜情報

<本校が求める生徒>

- ・他人に思いやりを持てる生徒
- ・チャレンジ精神をもって自分の目標に向かって頑張れる生徒
- ・勉強、部活動、学校行事に、全力で頑張る生徒



<詳しい入学者選抜基準はこちら>

(「埼玉県公立高等学校入学者選抜における各高等学校の選抜基準」が別ウインドウで開きます)



KOBATON

本校の特色

- ◇ 東高は、学ぶところ。東高は、美しいところ。東高は、夢や希望を共に実現するところ。
- ◇ 志を高くチャレンジ精神に満ちた生徒を育て、きめ細かく面倒見のよい指導を実践します。
- ◇ 勉強、部活動、学校行事に、全力で頑張る生徒を応援します。



進路実現の3年生

自分の希望にそった進路決定を実現させる！

飛躍の2年生

勉強・部活動・学校行事に積極的に参加し、リーダー的役割を果たす！



基礎の1年生

生活習慣を確立し、基礎学力の向上を図る！

本校の3年後の目標

越谷東高校では、3年間で基礎学力の向上と社会性を身に付け、社会で貢献できる人材を育てます。

大学短大進学・専門学校進学・就職と、多様な進路指導に対応し、生徒一人一人の希望にそった進路決定を実現します。

本校の取組

- **学習習慣を確立させ基礎学力向上**
授業の充実と予習・復習等の家庭学習の習慣化
- **基本的生活習慣の確立と進路意識の向上**
身だしなみ指導の徹底と社会性を育む指導
- **自己理解に基づく生徒一人一人の適切な進路実現**
3年間を見通し進路指導計画の実施・進学補習の実施
- **学校行事の活性化とリーダーシップの育成**
クラスの団結力を養い、クラスの絆を深める学校行事の運営
- **部活動の活性化**
部活動加入率92%
- **地域との協働**
地域との協働を図り、魅力ある情報発信



学力向上の取組
わかる授業の実施
朝補習・放課補習の実施

生徒指導の徹底
身だしなみ指導
社会性を育む指導

進路指導の充実
各種進路説明会の実施
看護・公務員対策講座
小論文・面接指導

学校行事
体育祭・若菜祭・修学旅行等、どの行事にも全力で取り組みます

盛んな部活動
運動部18・文化部14
全国大会出場
カヌー一部

地域交流に挑戦
中学校との授業交流
地域ボランティアに参加

越谷東高校は、生徒一人一人の希望にそった進路決定を実現

越谷南高校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

課程	全日制	学科	普通科・外国語科		生徒数	(男) 529 (女) 585	計 1114				
ホームページ	https://www.koshigayaminami-h.spec.ed.jp/										
アクセス	J R 武蔵野線 越谷レイクタウン駅 より徒歩5分										
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 2年生数学で習熟度別少人数授業を実施（基礎学力を定着させる） ・ 2年生より文系・理系の類型を選択（深く学び、自分に合った進路を実現する） ・ 総合的な探究の時間を活用し、キャリア教育を推進 										
活躍が顕著な部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陸上競技部棒高跳び、男子ハンドボール部（全国大会出場） ・ バドミントン部、男女ハンドボール部、男子バレーボール部（関東大会出場） ・ 吹奏楽部（西関東大会金賞） 										
特色ある学校行事	<ul style="list-style-type: none"> ・ オーストラリア海外研修（2年生希望者） ・ 英語サマーセミナー（1年生外国語科） ・ 長距離大会 男子 30km 女子 22km（全学年） 										
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・ 三者面談、保護者向け授業公開を実施（全校） ・ 小学校との交流事業を実施（外国語科） ・ レイクタウンでのイベントに参加（応援団） 										
進路	状況	四大	317人	短大	8人	専門	46人	就職	8人	その他	19人
	傾向	<ul style="list-style-type: none"> ・ 進路決定率は95.2% ・私立4年制大学進学者が多い。近年国公立進学者が増加傾向。 ・ 「国公立・G-MARCH」を目標とする生徒が多数。 ・就職は1名を除き、公務員。 									

（生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3卒業生の実績値）

2 入学者選抜情報

<p>< 本校が求める生徒 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 部活と学習の両立を目指し、主体的な努力を惜しまない生徒 ・ 目標に向かって果敢にチャレンジし、最後まで前進し続ける生徒
<p>< 詳しい入学者選抜基準はこちら ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 学習の記録の得点については、学年比率1：1：2で、3年次の評価を重視します。 ・ 第1次選抜と第2次選抜においては、いずれも学力検査と調査書の記録の比率を6：4とし、学力検査を重視します。 ・ 第3次選抜においては、第1次選抜における合計得点の一定の順位のを対象に、調査書の特別活動等の得点及びその他の項目の得点で選抜します。 ・ 外国語科の学力検査では、英語を200点満点とする傾斜配点を行います。

目指す学校像

「文武両道」をとおして「知・徳・体」の調和を実現し、目標を高く持って社会に貢献する人材を育てる学校

求める生徒像

校訓の「知・徳・体 文武両道」を踏まえ、規律ある生活を基盤に学習と部活動の両方に優れることを目指して努力することができる生徒



since 1974

校訓

知・徳・体 文武両道

重点目標

- 1 「主体的・対等的に深い学び」を実現する4つの力(分析力・行動力・思考力・表現力)の伸長を踏まえた教育活動の改善を行い、学力の飛躍と難関大学等への進路を実現する。
- 2 規律ある生活態度と文武両道を発展させ、豊かな人間性を育てる。
- 3 外国語科の特性を生かし、異文化理解を深めるとともに語学力を高め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育てる。
- 4 本校の教育活動への関心をさらに高めるとともに、地域との良好な関係づくりを推進する。

1年

2年

3年

普通科

外国語科

「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」の4つの力の基礎を作る。

生活習慣の確立

高校生活の基盤となる生活習慣と、礼儀等の指導を通じて高校生としてふさわしい基本的態度を身につけます。

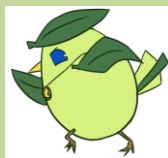


学習習慣の確立

授業と自主学習時間を大切にします。週末課題等が課せられ基礎力を確かなものにしていきます。

部活動への積極的参加

多くの仲間とともに目標に向かって頑張っています。



英語力の向上

英語科目の多くは少人数授業で展開します。2人のALTが常駐配置しています。授業だけでなく、校内生活を通して英語4技能が向上します。夏休みにブリティッシュヒルズで英語研修に取り組み、「表現力」を磨きます。



「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」をさらに発展させる。

「4つの力」の向上

進路希望に応じ、文系と理系に分かれ学習に取り組みます。模試を活用し、学力を高めていきます。後半には、実力養成の進学補習を実施し、学力を高めていきます。

進路意識の向上

講演会、大学オープンキャンパス参加、進路の日(大学見学や授業体験)を設け、進路意識を高めます。

国際性の育成

夏休みを利用して、オーストラリア語学研修に希望生徒が参加します。



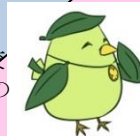
オーストラリア語学研修

英語力の活用

スピーチコンテストを実施。代表は県大会へ。埼玉県英作文コンテスト出場

国際性の育成

1年間、交換留学生として本校生徒を他国に送り出し、他国の高校生を受入れています。



「思考力」「分析力」「行動力」「表現力」を進路実現に結びつける。

「4つの力」の

頭で考え、客観的に分析し、相手に伝えながら行動できる人間になるため、成長を促します。進路実現のため、早期より大学入試に向けた実践に取り組みます。早朝・放課後に実力養成の補習が組まれ、希望に応じて受講します。



大学入試改革への対応

普通科・外国語科ともに「英語4技能評価」へ対応するため、1年次からG-TECを受けます。その成果を3年生で発揮し、自己最高スコアを目指します。そのスコアを持って、大学入試に挑みます。



進路実現

国公立大・難関私立大学をはじめ、進路希望校の現役合格を目指します。平成31年度は、国公立12名(埼玉大・千葉大・埼玉県立大等)早慶上理-GMARCHに31件の合格を達成しました。

越南で育み、培った「4つの力」で、次のステージへ。

教職員

生徒の成長を力強くサポートします。個人面談や三者面談を多く実施し、学校生活・進路実現への後押しをしています。

学校行事

体育祭・文化祭・修学旅行・長距離大会等、教員と生徒、または、生徒同士が声をかけあいながら、素晴らしい行事にしています。



体育祭の様子

地域との連携や信頼関係づくり

地元小学校との交流を外国語科生徒が行っています。また、地域のボランティア活動への参加もしています。



越谷特別支援学校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

種別	肢体不自由	学部・ 学科	小学部・中学部 高等部	児童 生徒数	(男)135 (女)101	計 236
ホームページ	http://www.koshigaya-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ・東武スカイツリーライン せんげん台駅 徒歩約 25 分 ・茨急バスせんげん台駅から老人福祉センター行きバスに乗りし「大杉橋」バス停下車 徒歩約 10 分 					
教育課程等の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・登校は9時00分・下校は15時20分を基本とし、2学期制を実施しています。 ・心身の障害に応じて4つの基本的な指導グループ（類型）を構成し、個々の課題に応じた学習をしています。 ・児童生徒の状況に応じた食形態を工夫し、摂食指導を行っています。 ・看護教員及び研修を受けて認定された教員による、医療的ケアを実施しています。 ・寄宿舎があり、自立と社会参加できる実践力を身につけることを目的にした指導を行っています。 					
特色ある学校行事や部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・社会体験学習では、近隣の公共施設・交通機関・商業施設等で、様々な体験活動を行っています。修学旅行（小6・中3・高3）は、校内宿泊学習（小5・中2）・校外宿泊学習（高2）の経験を生かして計画をしています。 ・中学部・高等部では希望者による課外活動を実施し、余暇活動の充実のための取組をしています。運動では、陸上・ボッチャ・サッカー・ローリングバレーボールに取り組み、大会にも参加しています。文化的活動では、室内ゲームや音楽活動・創作活動に取り組んでいます。 ・寄宿舎とPTAが共催し、寄宿舎のお祭（若竹祭）を開催しています。 					
家庭・地域との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・定例の学校公開を年間10回実施しています。 ・近隣の小中高校と交流及び共同学習を行っています。 ・支援籍学習として、居住地の学校で年に数回学習する児童生徒がいます。 ・ボランティア養成講座や公開講座を開催しています。 ・特別支援教育コーディネータが地域支援を行っています。 ・地域のイベント等に参加しています。 					
進路について	<ul style="list-style-type: none"> ・教育活動全般を通して、卒業後に豊かに生活・協働する力を育みます。 ・地域社会の一員として、将来を見据えた支援を行います。 ・生徒及び保護者の方が、主体的に進路決定できるよう支援します。 ・外部関係機関・施設・事業所・企業等と連携して進路指導を行っています。 ・令和元年度卒業生の実績 生活介護16名、就労移行支援2名、就労継続支援B型3名、療養介護1名 在家庭・就労進学準備4名 					

（ 生徒数：R2.5.1 現在、進路は R2.3 月卒業生の実績値 ）

越谷西特別支援学校の活性化・特色化方針

（令和3年度～）

1 学校基本情報

種別	知的障害	学部・学科	小・中・高等部	児童 生徒数	(男)192 (女) 69	計 261
ホームページ	http://www.koshigayanishi-sh.spec.ed.jp/					
アクセス	東武線越谷駅から バス 25 分 / JR 東川口駅から バス 10 分 / 西新井下車 徒歩 10 分					
教育課程等 の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・小学部における日常生活の指導、遊びの指導等を中心とした社会性の育成 ・中学部、高等部では複数の教育課程による生徒の実態・ニーズに応じた学習の実施 ・タブレットパソコン等のICT機器を活用した授業の展開 ・言語聴覚士、臨床心理士等の外部専門家を活用し、一人一人のニーズに応じた指導 ・漢字検定、パソコン検定等の検定試験の取組をととした学習意欲の向上と自信の醸成 ・県立学校オリンピック・パラリンピック教育推進校として、新教育課程を踏まえた指導を研究している。 					
特色ある 学校行事や 部活動	<ul style="list-style-type: none"> ・全校が一体となって取り組む運動会、西ようまつり（文化祭）を実施している。 ・県民健康福祉村における全校マラソン大会を実施している。 ・宿泊学習、修学旅行、社会体験学習、社会科見学等を通して、経験の拡大を図るとともに主体的な活動を促している。 ・中学部、高等部には部活動があり、個性や能力の伸長を図りながら意欲的に活動している。 ・高等部の球技部・陸上部は、特別支援学校体育連盟の大会において入賞などの活躍をしている。 					
家庭・地域 との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・学校説明会、学校公開を年2回実施、多くの方に来校いただいている。 ・越谷市立大沢小学校、西中学校との交流及び共同学習を実施し、互いのことを理解し合える活動に取り組んでいる。 ・高等部生徒会は、越谷総合技術高校及び越谷市内の高校生徒会との交流を実施している。 ・家庭とは、毎日の丁寧な連絡帳、連絡をとおして密な連携をとっている。 ・高等部は、地元企業、地元施設との連携を進めながら現場実習に取り組んでいる。 					
進路に ついて	<ul style="list-style-type: none"> ・一般就労は約29%、福祉施設などの利用が約63%である。 【一般就労】店舗（スーパーマーケット）、サービス業（レストラン、クリーニング）、倉庫（工場）、高齢者介護施設、事務補助など 【福祉的就労】越谷市・松伏町・草加市・川口市・春日部市・さいたま市等の福祉施設 ・小学部・中学部の生徒は、それぞれ中学部・高等部等へ進学している。 					

（生徒数：R2.5.1現在、進路はR2.3月卒業生の実績値）



本校の 特色

本校の教育方針・・・小・中学部、高等部の生徒の実態、ニーズに応じた教育課程
個別の教育支援計画、個別の指導計画を作成し、外部専門家の指導助言を活用

教育内容の特色・・・自立活動を重視し、タブレットパソコン等のICT機器を活用した授業の展開



充実した自立活動

実績のある自立活動の指導は、児童生徒の意欲・主体性を育みます。

高等部

基礎的な学力を高め、自ら進んで課題に取り組みます。
卒業後の社会生活へ向け、仲間と協力する姿勢を養います。
心身の健康を意識し、生活を豊かにする力をつけます。

校内・現場実習

校内実習、現場実習に繰り返し取り組み、適性に応じた進路実現を目指します。



校内支援体制

本校コーディネーター、担任、関係者を交え、全校体制で児童生徒の支援を検討します。

中学部

学んだことを生かし、自ら考え、行動します。
人との関わりを深め、協力して生活します。
健康や安全に関心を持ち、基礎的な体力をつけます。

外部専門家の活用

言語聴覚士、臨床心理士等の専門家を活用し、的確な実態把握、指導・支援を行います。

保護者との連携

保護者との密な連携をとおして、児童生徒を大切に育みます。

小学部

興味関心を広げ、意欲的に学びます。
人との関わりを広げ、自分の気持ちや要求を表現します。
基本的な生活習慣を身につけ、健やかな身体をつくります。



意欲・自信の育成

各種検定試験の受験、美術展、硬筆展への出品により、意欲と自信を育みます。

児童生徒一人一人を確実に伸ばし、自分の生活を切り開く力・社会生活のできる人間の育成